

整理番号※	
受験番号※	

※記入不要

法律家としての適性を明らかにする文書

【作成要領】

- ・A4 縦型、横書き、2,000 字以内で作成してください。
- ・パソコン、ワープロによる作成も可とします。ただし、氏名欄は必ず自署（自筆による署名）のこと。
- ・関連する資格や能力を証明する書類（又はその写し）を添付する場合は、添付書類のリストを本文の末尾に記載のうえ、書類一式（所定様式および添付書類）を左上 1 か所でホッチキス留めのこと。
- ・2 部作成のこと。（うち 1 部は写しでも差し支えありません。）

【留意事項】

- ・法曹等を志望するにあたって、どのような能力が必要であると考えているか、理由を添えて述べてください。
- ・出願者がその適性を備えていることを説得的に記述したうえで、現時点における到達度を自己評価してください。
- ・記述に際しては、学業成績や学習内容、社会経験、保有する専門資格等、可能な限り客観的かつ具体的な事実を引用してください。特に、特別選抜（グローバル法曹枠）を志願する者は、自己の外国語能力が、目指す法曹業務にどのように寄与できるかについて必ず論じてください。
- ・単に志望理由を記しただけでは、法律家としての適性を明らかにする文書とはみなされません。

氏名（自署）	
--------	--

1. 法曹等に求められる能力（目指す法曹像）

2. 法曹等としての自己の適性および到達度（現時点の自己評価）